

～市民発信のエネルギー政策～

食とエネルギーを生む ソーラーシェアリング 市民農園

2026年7月30日

気候ネットワーク

非営利型株式会社宝塚すみれ発電

代表取締役 井上保子



2011.3.11

誰かが動かなければ、何も始まらない



兵庫県
Hyogo Prefecture

行政への働きかけ



NPO法人新エネルギーをすすめる宝塚の会
(2012年5月設立)



非営利型株式会社宝塚すみれ発電
(2013年5月設立)



近畿大学 藤田ゼミ



龍谷大学 竹歳ゼミ

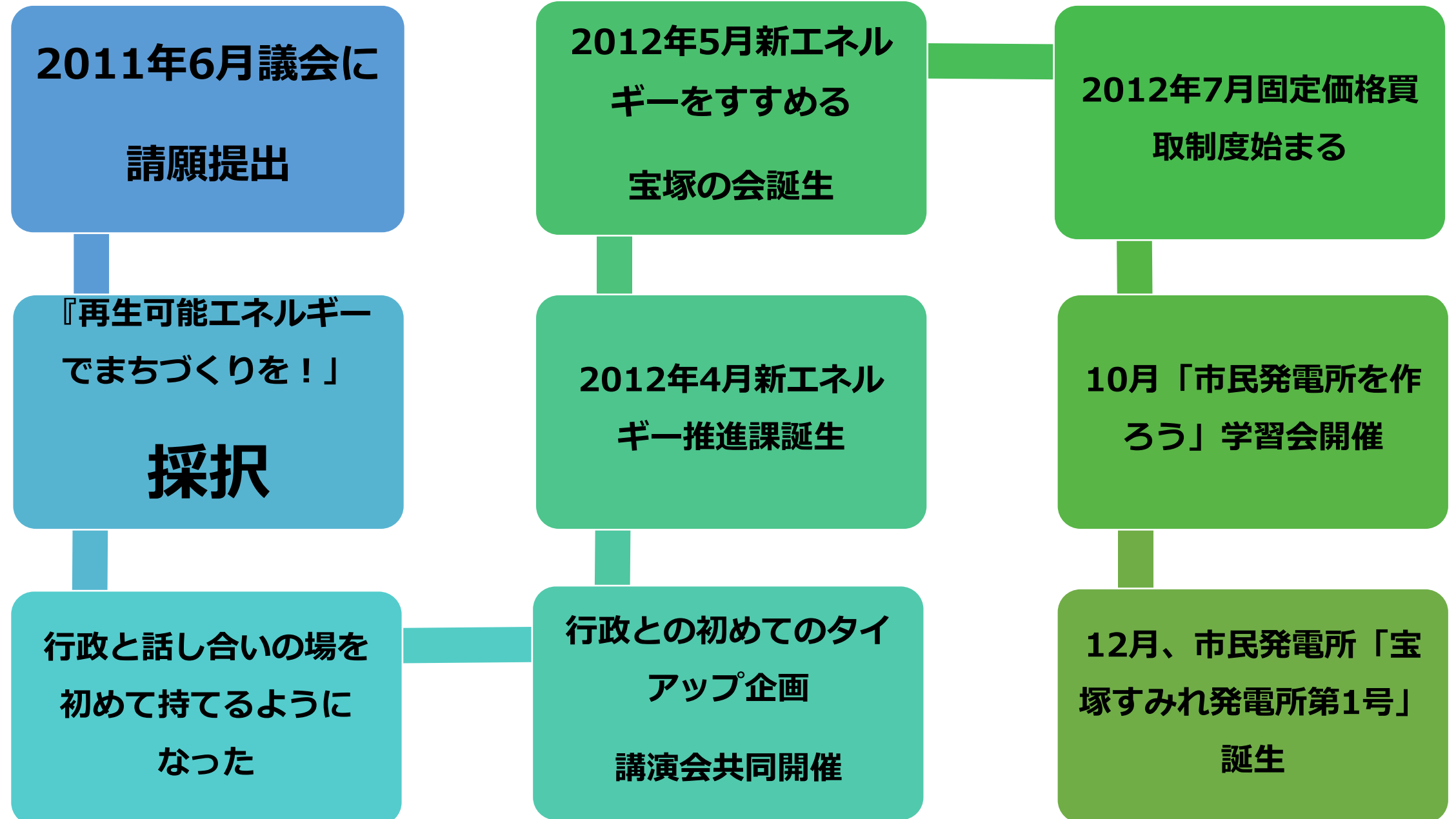
教育機関との連携



生活協同組合コープこうべ

事業者との連携

「まちづくり」を基本に置き、行政との協働を図っていった



さまざまなスタイルの太陽光発電所を作る！



非常用電源をつける！



宝塚観光 マップ

北部地域とはココ



実際の宝塚市はこんなところ

宝塚市の人口、225000人
北部西谷地域は森林と田園地帯
ここの人口は2056人（2025年）
高齢率48%超

宝塚市の北部地域は
再生可能エネルギー
の宝庫

稲作、野菜

酪農

豊富な森林資源



環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」選定地域

農業を存続させる方策はあるのか？



農業の担い手は？

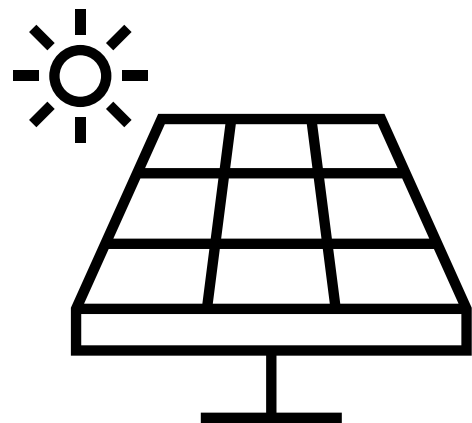
農地を守るには？

耕作放棄地になる
かも...？



全国的に課題はみな
一緒、今に始まった
ことではない

市民農園に
ソーラーシェアリング
をつくったら...



市民農園に集まるのは
農業に親しむ一般の人。

農地を守れるかも！
耕作放棄地にせずに済
むかも！

ソーラーシェアリ
ングを知ってもら
う良い機会になる



全国にある市民農園は
4200箇所を超える
面積にして約1300ha
※R5年

平成27年度 農山漁村活性化再生可能エネルギー事業化推進事業

【目的】

本事業の目的は、宝塚市の北部に位置し、人口減少や高齢化、農業衰退に悩む西谷地区の活性化をはかるものである。

西谷には都市部から様々な人が訪れる。「農業」という西谷地区の特徴を理解・体験する場になってほしいとの思いから、単なるソーラーシェアリング事業ではなく、市民が利用する市民農園上で実施するソーラーシェアリング事業が必要と考える。

そのため、農業振興と再生可能エネルギーの導入の両立を可能にする“ソーラーシェアリング”の実現を目指す。

【調査事業を始めた本当の目的】

ソーラーシェアリングには様々な制度の壁がある。
地主さんの理解と協力が必要となる。
自分たちがやろうとしていることを多くの人に知らせること。
地元の人たちに信用してもらうこと。

行政への働きかけは絶対

- ・ 制度を作った国
- ・ 許可を下す自治体（兵庫県）
- ・ 現場を回す地元自治体（宝塚市）

たくさんの人を巻き込み、力を貸してもらうこと。

宝塚すみれ発電所4号（市民農園）の運営形態

発電部門と土地所有者による共同運営

土地の管理、委託
（市民農園の運営）



発電設備の設置、管理、運営



地代支払

売電収入

地代収入

土地管理



地主の古家さん

市民農園利用料収入

作付けは、
市民農園の借り手

利用料金の割引で地域貢献



ソーラーシェアリングだけでは解決できない

農業の担い手不足解消したのか

農地を守る方策として生かされているか

耕作放棄地になる可能性は消えたのか



宝塚すみれ発電所（5号以外）の電気はコープ
電気に！ 作る人と使う人がつながり、電気の行
方がはっきりしたものになっています。

地を弄る所と一たす

翌年4月、供給をスタートしたコークスへのコークでんき。現代約50倍増が利用しており、地元産の電力を利用した「地産地消」も弊社の一つです。今後はコークでんきに電力を供給する宝塚市の井上様さん、コークでんき利用者の平瀬様さん、コークでんき事業担当の藤大祐さんの方に、お話をうかがいました。

地元の想いと
チカラでつくった
市民発電所
の壁がはたけよう
（さく井川大蔵）

資者の8割が兵庫県に
住。そのうち6割が宝
塚市民だとか。井上さ
ん曰く「地元の樹木さ
の想いとチカラでつくった
んだよね」とうれしそ
うな井上さんも、実は

地の上で行う宮原型太
陽光発電所への電気も
ゴープでさらに加わる
んだよね」とうれしそ
うな井上さんも、実は

「市民昇龍所です」

発芽故を受け、再生可能エネルギーでつくる電気を未来の子もたかになさぬ」という思いが原動力で、本と

「これらの電気を使身近に感じてほしい！」

地域のすみれの電気をより身近に感じて

コープこうべの組合員「電気は人と人をつ結ぶ重要なツール。コープさんを通じてすみれの電気をより身近に感じて

語る井上さんが代表をつとめる宝塚すみれ発電は、宝塚市内を中心に6カ所で太陽光発電を行っていた。グループ電気を使いたいという要望に、やつと応えることができた。この秋からは、新たに宝塚市西谷地区にある第4

もえたら」と期待いっぱいのご様子でした。

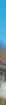
宝塚市内
発電所


 2つと
 でんきに電気を供給する
 第3号発電所は、出
 号発電所（ソーラーシェ
 アリングと称ばれる農
 株式会社
 KYOTO

 北

で語る非営利型
上保子さん

25カ所に
広がる「地
再生可能コ



したときの様子

「山手台」の看板さんと一緒に撮影

祝電第3号(宝蔵市)
先電所

酒の一つ「すみれ」
花をさながら顔を華やかに

宝塚す



私たち
つくる

AKA

水汚泥から発生
バイオマス発電を
はの「資源」を

水処理場では、下
ガスを利用したパ
ます。都市ならで
した取り組みを

YOGO

つなぐ
たの
キ

笑顔をあし
で!

から
材、
イル材を
として
と材業の
ています。

私たちが
つくる

西一円と中国地方、
かられる森林未利用
資材木およびリサ
バイオマス燃料と
効活用、地域の森
、活性化に貢献し



三洋電機株式会社

第5号バイオマス



木質チップ

ご契約者のうれしいお声をご紹介します

今年の1月、コフでんまを申し込まれた、切り替えられた理由に、料金のこと、そして、再生可能なエネルギーを使用している点が大きなたすけです。東日本大震災からの福島の原発事故をにぞみて、子ども世代のためにも電力に頼らずにはいけない。当初は電気が大変かと思つたら、うちといてくれるのが、実際に使ってみると本当に簡単。申込書に1枚記入して、お電話で手回せば、とて簡単なんです。

「コフでんまに切りこめて、特殊なエネルギーにしたい。私なら電気料に少しはかなりの負担をのし、契約して良かった。」

思ひきりま
 断る 問題
 えた
 した
 組合員
 千代さん
 を
 た。

「き」を新規でお申し込みの組合員さまに

お祝いま  千円未満の方 150ポイント ※お申し込みから1週間以内にお届けいたします。	宅配をご利用でない組合員さま コープだけの商品券 500円分プレゼント 
--	--

0-55-8788 (受付時間) 火曜日～日曜日 午前9時～午後1時30分

<http://denki.kobe.coop.jp/> コープでのコープさんへ 

2017年9月30日神戸新聞朝刊掲載

コブで占める約30%は太陽光などの再生可能エネルギーを使用。
現在コブづくへの義務15%所に大規模な再生可能エネルギー施設となっている
宮古市環境課3・コブづくの場施設運営センター 藤上



子どもたちの
未来のこと
考えた選択でし

今、「コープで」
宅配をご利用の組
めーむポイント
500ポイント
プレゼント

電話 コープこうべ
くらしの情報センター
(でんせき専用3)

マイ店 011
043-222-0111 (FAX:043-222-0112)

地域担当もしくは
店舗サービスコーナー(コープミ)

コープでんき

— でんき de げんき —

コープでんきの産地をご紹介します。

おかげさまで
 契約件数！
25,000
 世帯
 突破！

コープでんき・コープガス
「おーへい」

今春よりコープでんきに電気を提供する「宝塚すみれ発電」。

●電気のつくりにあたる代表取締役の井上保子さんの想いとメッセージ。

——次世代へつなぐ、市民発電所。——

いわば、
**でんきの
地産地消かな**

今家からコープでんきの電圧になるすみれ発電第3号（宝塚市山手町）

不滅光パネルは、太陽電池とLED照明を併用し、夜間は、LED照明が自動点灯して安全に暮らすことのできる様子。

→ランニングコストの低さと一瞬に蓄積したときの喜び

不滅光パネル

株式会社宝塚すみれ発電
代表取締役
井上 保子さん

宮崎県宝塚市 No.1
No.2
No.3

の役割が兵庫県在住者のうち約割が宝塚市民だとか、井上さん曰く「地元の皆さんの思いと力がつくる市民発電所です。」

「すみれ発電」の電気、お届けできるようにしました！

元々のパワースタートを！

COOP

[illegible]

検針票を持って
コープのお店へ!

でんきの見直し 相談会

10/12~14 日

10:00~18:00 お近くの
コープ店で

期間
限定

検針票をお持ちの方は、
簡単なアンケートに
お答えいただいた方 **1人様1枚**

**しっとり保湿
ティッシュ**
(1箱(360枚・100円))

プレゼント!!

[illegible][illegible][illegible]



COOP

コープこうべの

コープでんき

つなごうあしたのエネルギー

CO₂の排出が少ない天然ガスと、
太陽光やバイオマスなどの
再生可能エネルギーから
つくられた電気です。

おかけ
28.0

料金がお得
※両電力会社の定電価
ご利用の方

手続きカンタン
切替費用や解約手
契約期間のしりばり
安心です。



コープこうべ
コープでんき

コープこうべの
コープでんき

コープこうべの「電源地」であることを 証明する看板設置



(株) 宝塚すみれ発電
生活協同組合コープこうべ
近畿大学総合社会学部
龍谷大学農学部

- 4/18 畝立て・マルチ張り
- 5/16 植え付け
- 7/11 草引き、つる返し
- 10/17 収穫
- 11/28 交流会

ソーラーシェアリング
市民農園プログラム





エネルギー、食糧、地域経済まで学ぶ環境学習
実は「人育て」にもつながっている



でんき作るひと

宝塚すみれ発電→
持続可能なエネルギーを地域に！



さくもつ作るひと

市民農園利用者→生産者にもなれる！
コープこうべ、近畿大学、龍谷大学



でんき使うひと

コープでんき加入者→
持続可能な社会づくりに
貢献



農地まもるひと

地主、西谷ソーラー
シェアリング協会→
未来の農業作り

でんき買うひと

コープこうべ→
持続可能なエネルギーを
消費者のもとに届ける



取組を明確化し、理解者を増やすこと

行政の応援 のかたちは さまざま

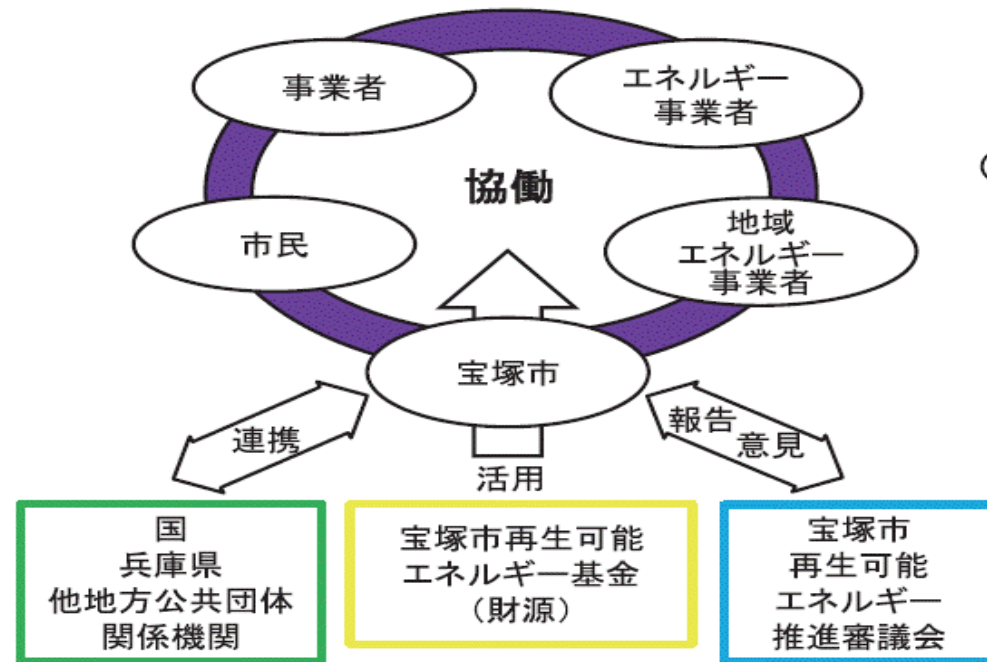
- 補助金などの支援制度の充実→ただし、原資がなくなれば終了
- **融資制度の拡充**→経済の循環を促す
- **税の免除制度策定**→年数限定の減免措置
- 後押しできる大きな枠組み

再生可能エネルギーを推進する基本条例

2014年10月施行

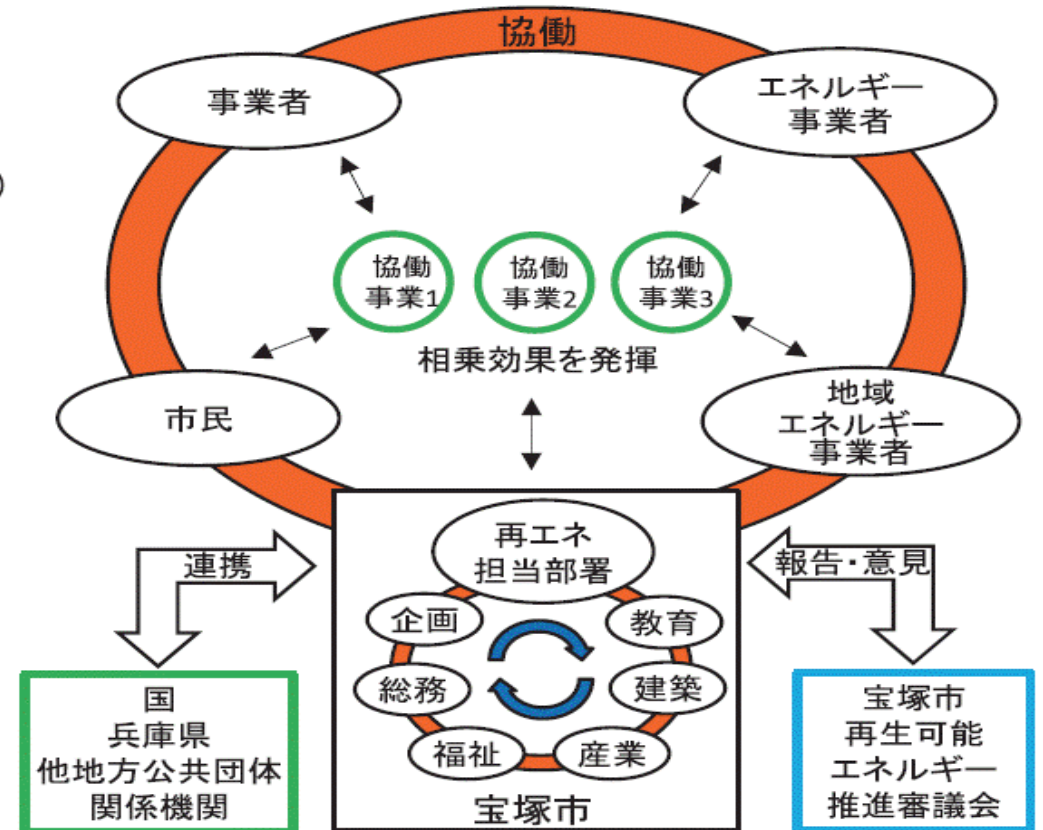
協働の進め方

◎再エネの利用の推進は個々に出来るものでも行政だけで進められるものでもなく、みんなが当事者として参加し、協働していくことが重要です。



これらの他にも『協働』は「アイデアを持ち寄り、形にする」「体制や仕組みづくりを行う」や右図の様な「目的達成に向けた議論と実践を積み重ねる」などの様々な形態が考えられます。

◎協働(連携)のイメージ



自治体にできる有力な応援は補助金だけではない

宝塚市市民発電所設置モデル事業 宝塚すみれ発電所第3号



兵庫県
地域主導型再生可能
エネルギー導入
促進事業→
1000万円無利子貸付

宝塚市
再生可能エネルギー
基金（寄付金）→
189万円

宝塚すみれハート2015
自己募集（無配当出資）
一口5万円100口募集
→500万円

2015年3月宝塚市山手台地区 45.36 k W

わずか3年で消えてしまった制度だったが、事業者にとってはとてもありがたかった…

そこで宝塚市ではランニングコストの支援措置として

5年間の固定資産税（償却資産）の課税免除制度を創設しました！

400万円の設備にかかる固定資産税の比較（宝塚市試算）

年度	通常	法律による 軽減措置※	宝塚市 課税免除制度
初年度	¥52,400	¥34,900	¥0
2年目	¥45,700	¥30,400	¥0
3年目	¥39,900	¥26,600	¥0
4年目	¥34,800	¥34,800	¥0
5年目	¥30,400	¥30,800	¥0

5年間で203,200円（※の場合157,100円）が免除

※平成28年3月31日までに取得分の設備が対象の軽減措置適用の場合

兵庫県 『地域創生！再エネ発掘プロジェクト事業』

【無利子貸付】 募集内容対象事業

県内に、地域団体が主体となって新たに再生可能エネルギー発電設備を導入し、固定価格買取制度を活用して、継続的に発電を行う事業
(太陽光発電については、特に先進モデルと認められるもののみ)

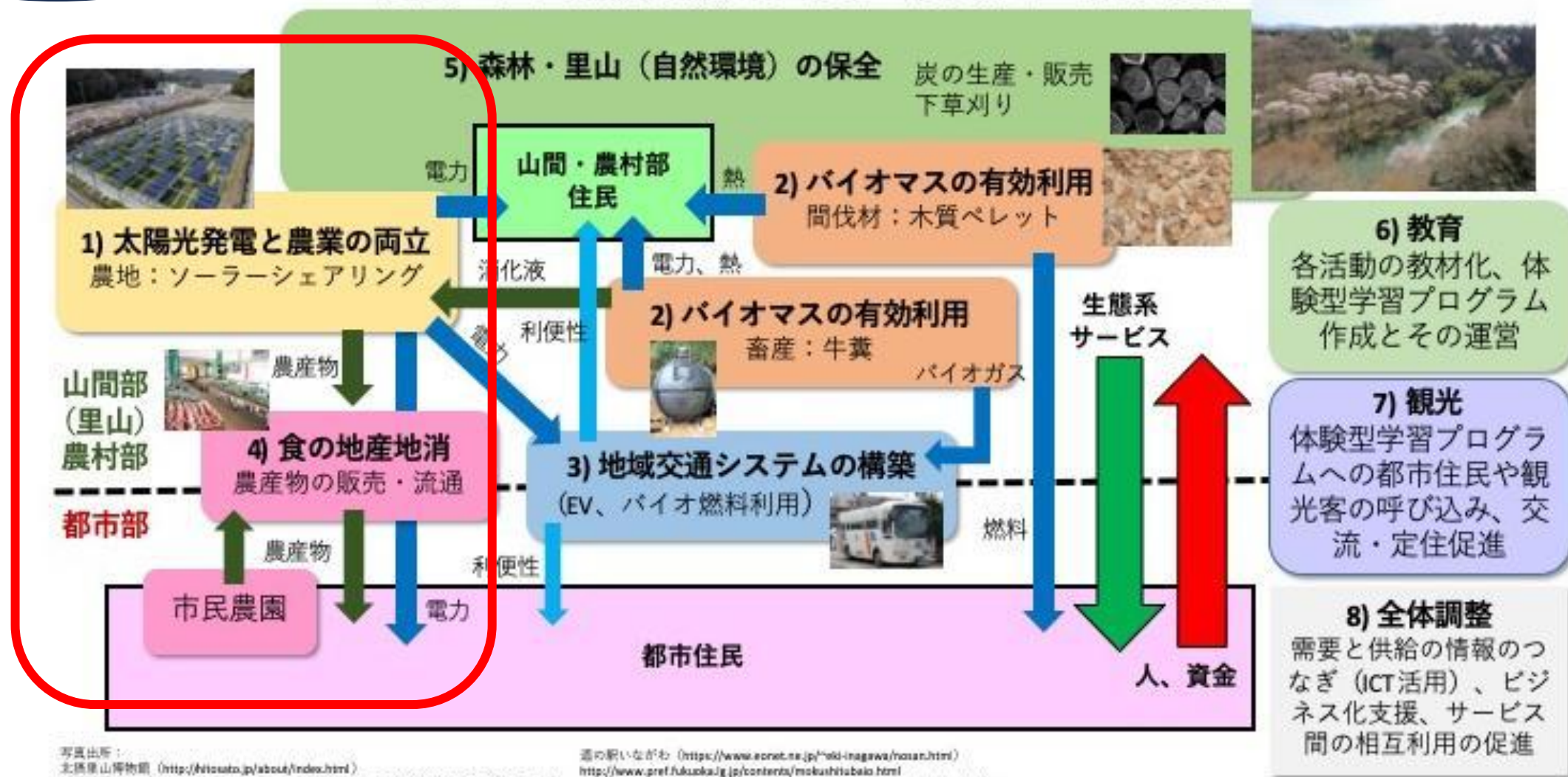
対象団体	法人格を有する自治会、マンション管理組合、NPO 法人等
貸付期間	20 年以内
貸付利息	無利子
手数料	毎年、貸付残高に0.2%を乗じた金額
貸付限度額	3,000 万円（ただし、設備導入に必要な経費の80%を上限）

宝塚すみれ発電が宝塚すみれ発電所3号、4号に導入。
西谷ソーラーシェアリング協会が、ソーラーシェアリング2基に導入。

兵庫県が作りました

北摂里山地域循環共生圏の目指すもの

北摂里山地域循環共生圏 活動間の相関図



写真出所：
北摂里山博物館 (<http://hokusei.jp/about/index.html>)
神戸新聞NEXT (<https://www.kobe-npcu.jp/rentoku/shingokoku/20081209M500075.shtml>)
一般社団法人西谷ソーラーシェアリング協会 (神戸新聞社提供)

道の駅いなわ (<https://www.eonet.ne.jp/~eki-inagawa/nosan.html>)
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/content/mokushitubeta.html>
川西市コミュニティバス (http://bu.ycp.jp/b_kinid/b_kawanishi-shic.htm)
神戸大学：地域に分散する未利用バイオマスからのバイオガス創生 (<http://www.kobe-u.ac.jp/report/environmental/2018/5-3-5.html>)

<https://hokuces.jp/object/>

地域への波及効果：ソーラーシェアリングが宝塚市北部地区に8基

①



②



③



④



2015年8月 58.5 k W (個人所有) 2015年11月 37.44 k W (個人所有) 2015年12月 50.7 k W (個人所有)

2016年4月 46.8 k W
(宝塚すみれ発電所有)
兵庫県無利子融資制度適用

⑤



2016年12月 51.67 k W
(個人所有)

地域の人々が自ら投資し運営するソーラーシェアリングが増え、そのすべてに非常用電源を設置

⑦



2018年12月 57 k W

すべてのソーラーシェアリング
に電源地としての看板設置



⑧



2019年2月 57 k W

⑦⑧は、一般社団法人西谷ソーラー
シェアリング協会所有
兵庫県無利子融資制度適用

⑥



2017年7月 57 k W (個人所有)

課題は常に形を変えて現れる

- 地域の理解
- 行政、議会の理解（地元自治体、国）
- エネルギーは社会課題のひとつという理解
- 農業者の理解➡地域の未来まで考える余裕がない
- 事業者同士の連携の取り方
- 気候変動への対応
- 獣害対策
- 目まぐるしく変わる制度の変化への対応の難しさ

誰のための、何のためのソーラーシェアリングなのか？

食とエネルギー、領土を取り合わない
だれもが飢えることのない世界を作りたい
そのためにソーラーシェアリングを使う

